

としよかん だより

長崎市立図書館

〒850-0032 長崎県長崎市興善町1-1

☎ 095-829-4946 FAX 095-829-4948

ホームページ <https://lib.city.nagasaki.nagasaki.jp/>



ホームページスマホ版

Topic

■さようなら長崎、ようこそ長崎

図書貸出券を利用できる方は、長崎市に在住・在勤・在学の方、長与町・時津町在住の方です。

引っ越し等で転出される方は、新しい生活を始める前に、いまいちど借りている資料がないかご確認ください。

転入された方は、住所・氏名等が確認できるものをご持参の上、お手続きください。 ※詳しくはHPでご確認ください

Information

図書の展示

- 1階特集展示 科学道100冊 2021
- 1階特別展示 知っておきたい！おさらしたい！ 確定申告(～3/14)
- 2階特集展示 世界 伝承の旅
- 2階特別展示 “女性の健康週間” 知っておきたいカラダとココロ(～3/7)
長崎検定に挑む！2022(～3/27)
- YA特集展示 としよかん動物園
- YA投稿展示 卒業宣言！
- 児童特集展示 春をさがそう
- 児童ミニ展示 おおきくなあれ！



イベント

要申込

定期上映会

マウス・ハント

3月18日(金)

監督：ゴア・ヴァービンスキー

②14：00～15：40

出演：ネイサン・レイン

リー・エヴァンス ほか

①18：00～19：40

実業家の息子ラーズは、製糸工場の売却を断ったことが原因で彼女から家を追い出されてしまう。ラーズの兄アーニーもまた、経営していたレストランが廃業し途方に暮れていた。兄弟は、父の遺産の廃屋を売却しようと企てるが、そこに住む1匹の賢いネズミの妨害に遭い、計画は難航する。

開館状況やイベントの詳細・開催状況は、図書館のホームページまたは館内のポスターをご確認ください。

私たちはあらゆる方法でコミュニケーションをとっている。それは、動物や植物も同じ。
それぞれのコミュニケーション術をのぞいてみよう。



対人援助の現場で使える
言葉<以外>で伝える技術便利帖

大谷 佳子/著
翔泳社 2021年刊
ラベル：369.1オ(2階フロア)

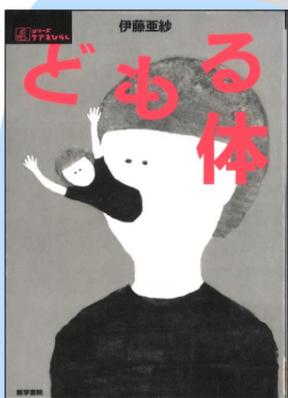
言葉だけがコミュニケーションの手段ではない。表情・視線・動作等でメッセージを伝えることもできる。この本では、介護や医療の現場で気持ちを技術について解説する。日常のコミュニケーションでも参考にもなる。



日本語で外国人と話す技術

高嶋 幸太/著
くろしお出版 2018年刊
ラベル：817.8タ(2階フロア)

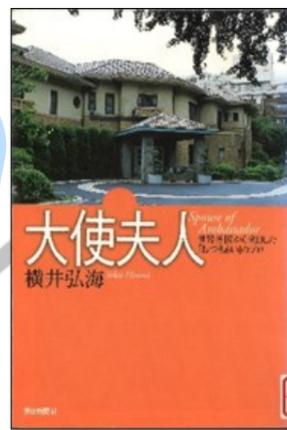
少しだけ日本語が話せる外国の人と日本語で話すときのポイントについて、25の場面を例に紹介する。さらに、日本語の特徴を外国語と比較しながら述べる。



どもる体

伊藤 亜紗/著
医学書院 2018年刊
ラベル：496.9イ(2階フロア)

意識とは裏腹に、言葉が出てこない、同じ音を連発するなど、発話時に起こる「どもり」。著者による熱心な当事者へのインタビューと観察で、吃音の実態をひもといていく。



大使夫人

世界各国から来日した「おつきあい」のプロ

横井 弘海/著
朝日新聞社 2003年刊
ラベル：329.2ヨ(2階フロア)

大使である夫とともに、日本へやってきた「大使夫人」。多くの大使夫人に共通するマナーは、何より相手に尊敬と思いやりの気持ちを持つこと。そんな彼女らが、おつきあいの仕方とおもてなしのコツを紹介した1冊。

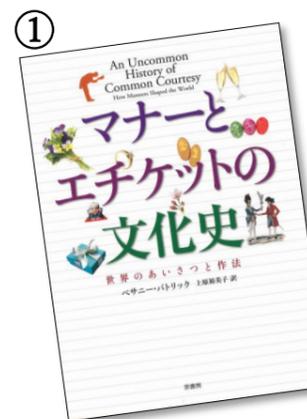


素晴らしき、きのこの世界
人と菌類の共生と環境、そして未来

ポール・スタメッツ/編著
保坂 健太郎/日本語版監修
杉田 真/訳 武部 紫/訳
原書房 2021年刊
ラベル：474.8ス(2階フロア)

きのこが生える地中には無数の菌糸体ネットワークが広がっている。有機物の分解、養分の生成のほか、樹木などの根と結びつき、栄養素を送ったり、危険を知らせたり、伝達者としても働く。きのこの世界を通して、自然からの言葉に耳を澄ませてみよう。

～文化史からみる～



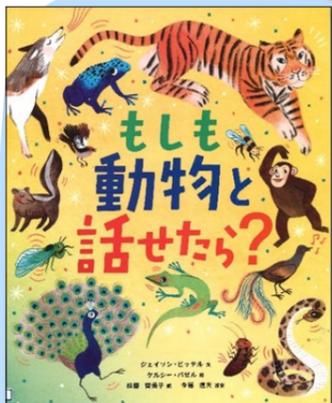
① マナーとエチケットの文化史

世界のあいさつと作法
ベサニー・パトリック/著 上原 裕美子/訳
原書房 2013年刊
ラベル：K385.9パ(1階暮らし)



② アートにみる身ぶりとしぐさの文化史

デズモンド・モリス/著 伊達 淳/訳
三省堂 2020年刊
ラベル：702モ(2階フロア)



もしも動物と話せたら？

ジェイソン・ビッテル/文
ケルシー・バゼル/絵
松藤 留美子/訳 今福 道夫/監修
化学同人 2021年刊
ラベル：481ビ(児童)

動物は人間のようなことばを話さないが、さまざまな方法でコミュニケーションをとっている。例えばビーバーのしっぽ。危険を察知するとしっぽを高くあげ水面をたたきつけて、仲間知らせる。他にも動物間のコミュニケーションがわかる、読んで楽しい本。